

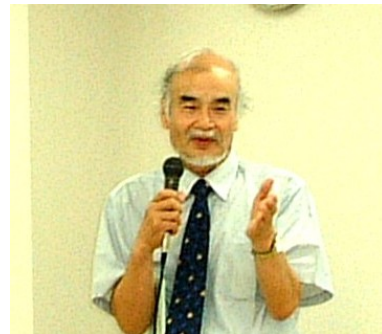


医療・福祉講演会要旨

去る平成13年7月6日に行われた医療福祉講演会記念講演の内容をまとめました。

地域保健医療と国際協力

吉備国際大学学長 梅内 拓生 先生



国際協力を目指す人が沢山いるが、「あなたはどんな面で貢献できるのですか」と問うと、ただ漠然と考えている場合が多い。日本の国家としての協力事業も同様であり、お金があるからこそ他国から望まれ、技術協力やサービスの提供ができるが、しっかりとした考えがなければ、お金の切れ目が縁の切れ目になってしまう。うわべの事ではなく、各自が自分の生まれ育った土地、家庭などに愛情を持って、確固とした自分の気持ちを作って行く事こそが世界に通じる道になる。

ブラジルでの母子保健プロジェクトは、現地の人達に助産の大切さを伝えた。日本の助産院に残された産婦の感想文を分析すると、6割以上の人達が出産の苦しみの中で「宇宙の生命との一体感」を味わったという共通の体験を述べており、各自が素晴らしい出産を経験していた事が判った。こうした出産をした母親は生まれた子の幸せを願い、夫とともに暖かい家庭を築こうとする意識が高まるという、良い連鎖反応が起こっている。日本での助産の経験を生かした、素晴らしい出産ができるようにブラジルの人達に働きかけたところ、ブラジルの女性達にも同様な反応が見られるようになり、やがてブラジル連邦政府を動かす事になり、政府の法律を変えるような結果をもたらした。

ベトナムでは必須医薬品供給システムの成功をみた。人間の生命を守る為に欠かせない医薬品は約300種類位あるが、従来これを途上国の人達に無料で供与する援助が数多く行なわれて来た。しかし、無料配布では無駄にされたりして、決して長続きしないのが通例であった。日本財団からの依頼でベトナムで、必須医薬品の供給プロジェクトを行なったが、最初の資本金だけは供与したものの、あとは受益者負担で安く供給できるようにしたところ、

貧しい人達も皆自費で薬剤を購入するようになり、大変普及した。ベトナムの大蔵省や厚生省も一体となって、こうした販売に携わる人達からは税金を免除するなど積極的な普及策を採った為、村単位で広がっていった。



ザンビアはコレラの蔓延など、衛生面で大きな問題を抱えていたが、有料井戸、有料トイレ、有料シャワーなどによって、衛生面での著しい改善をみた。従来存在した井戸は深さ数メートルと浅くて、細菌の汚染が激しかったが、以前にJICAが掘削したものの放置されていた100m以上もの深い4基を活用して、細菌汚染のない安全な飲料水を供給した。ただし有料とし、村人が自分達でお金を出し合って管理するようにした。これによって感染症の発生が減ったのを見て、有料トイレ、有料シャワーにまで発展し、さらに自分達でドブ川を掃除するようになり、衛生思想が普及した。現在は野菜作りを指導して、栄養面の改善と収入の増加を目指している。

国際協力では単にお金を使って建物を造ったり、物を供与したりするのではなく、人々の心や生活に残るような事をしなければならない。それには日常の生活で体験し、感じている事をきちんと整理してまとめておく事が大切である。その経験が国際社会にまで生かされるのである。医師であれ、看護婦であれ、商店の店主であれ、家庭の主婦であれ、職業に関係なく、自分のこれまでの人生をきちんとまとめるという自分研究が大切である。吉備国際大学では高卒者には4年制の通信大学、大卒者には移動大学院を設けている。各自の経験を整理し、その中から社会的、経済的、文化的、或いは政治的な意義を見出して研究論文に仕上げる事によって、大学卒、博士号取得へとつながる。ただしそうした研究にはお金が必要である。地元の財界などで財団を作って、奨学金を出すようにして、個人はいくらかの授業料を支払うようにすれば良いのではないか。こうして行なった自分研究がやがて町興しに、そして国際貢献へとつながるのである。



お知らせ

当院では、定期的にこのような講演会を開催いたしております。入場無料で、どなたでも聴講できますので、皆さんぜひご参加ください。次回の講演は下記の通りです。

第3回 医療・福祉講演会 10月9日(火) 西病棟1階会議室 午後6時～

講師 毛利多恵子先生(毛利助産所・神戸)

テーマ 「産むこと、生まれること」 助産婦としての経験と、ブラジル国際協力の経験から御講義いただきます。女性の方だけでなく、男性の方にも非常に意義のあるお話です。皆様のご参加をお待ちしております。

くわしくは掲示板の案内または、窓口にお問い合わせ下さい。

* バックナンバーご用意してあります。ご希望の方は医事課 小野寺までお気軽にどうぞ。

医療法人 医徳会 ホームページアドレス <http://www.itokukai.or.jp> です。

